

報告期間	ユーザー様名	S I 名・指導者名
06年 09月 01日 ( ) から 06年 09月 30日 ( ) まで	N 製作所様	エプソン i ソリューションズ 小池 直之 池原 宏
製品の内容、製品種類数、製品の単価(最高・平均・最低など)		
印刷機関連部品		
生産形態、工程の要素		
組み立て 機械加工 板金 プレス 溶接 塗装 メッキ 研磨 鋳物 鍛造 熱処理 実装、SMT 溶解 スリット 切断 溶断 成型 圧延 凝固 接着 食品加工 プラスチック加工 化学薬品 衣類(裁断・縫製・ホック) 皮、ゴム、紙加工 織、編 印刷(除マニュアル等)・手書き 染色 エッチング その他( )		
指導種類	新規導入 バージョンアップ 再導入 その他(定期サポート )	
今回指導回数	4 回目	
TPiCSバージョン	3 . 1	
オプション・DB	受注販売、自動平準化	
出席者	F 氏、M 氏	
今回の指導目的		
主な指導ポイント		
【日常業務】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>実績のインプット及び計画外実績のインプット マイナス在庫もなく、スムーズなインプット作業でした。</li> <li>出荷実績のインプット</li> <li>受注インプット</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>所要量計算 計画立案の方法について 月初に販売計画を TPiCS に反映、月中に見込み生産数を反映 この時に販売計画とのすり合わせをして、計画の精度を 上げているとのこと。 歩留まり等で、足りなくなってしまった材料等について追加の 手配がでないよう所要量計算後に計画を見直しているとのこと。 計画の立案方法については問題ありません。 追加の手配についての調整は、「不良率」「みなし在庫」を 利用することで計画立案時の調整が可能なことをご指導差し上げました。</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>伝票発行</li> <li>予定・遅れリストの確認</li> </ul>		

前月の段階で、急な仕事量の増加により、遅れている仕事及び材料  
 (サプライヤーさんのライン停止などによる理由)があり、  
 その余波が出ているようです。

【棚卸業務】

- ・実棚値を現場からの報告に従って登録

前回に比べると差異は減っていますが、現場判断での生産や営業判断の  
 出荷等、実績報告のないものが目立ちました。

【実績未計上について】

- ・特定の課にて作業の遅れ(実績報告の未報告)が多いため、ご担当者様へ  
 内容報告を差し上げました。

ご担当者様の見識は、「該当する工程の実績管理は行っていない」とのことでした。

業務運用の見直しと、「本当に管理するかどうか」の判断、及びその判断によっては  
 マスター体系の見直し等が必要となることをご説明差し上げました。

結 論

引き続き、  
 保守契約に基づいてのサポートを実施します。  
 上記、課題もその中でフォローしていきます。

検討事項・要回答事項・要継続審議事項

事項	TPiCS TQ 対応	担当部署	E I S O L	期限	都度
事項	実績管理の運用判断	担当部署	N 製作所様	期限	10 月
事項		担当部署		期限	
次回開催日(予定)		次回開催場所(予定)		議事録作成日	
10 月 13 日		N 製作所様		議事録作成者	
				池原	